

らいん

春日市地域活動指導員だより NO24

平成17年5月18日

春日市教育委員会 社会教育課

575-4121 fax593-7380

新コーナー

キラリかすがのひと

ふじおか ひろと
大和町 藤岡 裕人さん

前回から「キラリかすがのひと」と題し、春日市内で子どもたちを応援するために活動されている方や地域活動を通してキラキラと輝いている方を紹介しています。

皆さんの周りにもそんな方がきっといらっしゃると思います。ぜひ、ご紹介ください。



また、藤岡さんは民生委員・児童委員として、今年で17年目。毎朝、登校中の小学生の安全を見守るのも日課になっています。

「4歳のときから習字を教え続けた子が、この春高校を卒業しました。その子は、部活をしながらも習字はやめず高校までがんばり抜いたとですが、4月から晴れて社会人になったとですよ。」とわが孫のこのように目を細めて喜ばれている笑顔がとても印象的でした。

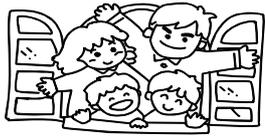
大和町公民館では完全学校週5日制に伴い、平成14年5月から無料で「習字教室」を開設し継続してきました。その教室の指導をしてくださっているのが今回ご紹介する藤岡裕人さんです。

毎月第2、第4土曜日の9時30分から11時まで地域の子どもはもちろん、希望される大人の方にも心のこもった分かり易い言葉で習字の手ほどきを楽しそうにされています。



公民館で小学生に手本を書いてみせる藤岡さん

* 『らいん』は、体験活動ボランティア活動支援センターのホームページ⇒
<http://www.u-zak.net/kasuga/seishonen> に載せています。自由に書き込める掲示板もありますので、ご意見、ご感想など、どしどしお寄せください！



春日野小学校区 地域子ども教室

春日公園公民館

お話し会

春日公園公民館で毎月2回（第2、4金曜日）に開かれている「お話し会」。地域のお母さんたち7人の手で18年間も続いてきました。時には子どもたちの参加が10人台と寂しい日もあるそうです。しかし、4月23日は赤ん坊から小学校5年生まで32人の子どもたちで大にぎわい。絵本を読み聞かせするお母さんたちの声にも、一段と力が入っていました。



お話に集中したときの子どもたちの真剣な眼差し！



「ガラガラどん」の
エプロンシアター
始めるよー！

今日は新聞紙で「かぶと」の折り紙をがんばるよ



やった！完成。はい、ポーズ！！



地域活動指導員からひと言

ここに来て子どもたちの生き生きとした表情に出会うと、子どもは本来ゲームよりもお話や折り紙がだーい好きなんだなあ・・・と改めて実感します。ここには子ども同士や大人とのコミュニケーションがあるし、子どもたちが想像力を掻き立てられ感性を掻きぶられる場面があります。その積み重ねが「お話し」「折り紙」大好き子を育てているのでしょう。まさに、継続は力なり。これからますますがんばってくださいね。



平田台公民館

卓球



16年度から始まった平田台公民館の卓球教室を訪ねました。あいにくこの日は春日市内中学校の体育会と重なり、常連が揃わず寂しい人数となりました。

その分、4年生の内田君は指導者の原田のおばちゃんを独占。マンツーマンで楽しいラリーを続けていました。



エイッ！！

そうそう、その調子。上手くなったねえ！



僕、中学生になったら卓球部に入るよ！

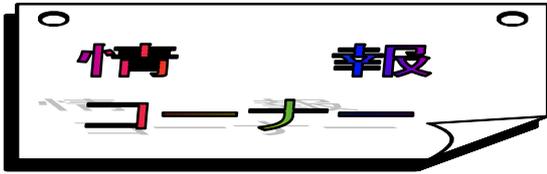
地域活動指導員から一言

とても褒め上手な指導者の原田さんは、以前公民館の卓球クラブで活動されていたそうです。昨年からは地域子ども教室が始まり、卓球の指導に協力してくださっています。

そこには、地域の大人と子どものすてきな出会いがあると思いませんか！



この「らいん」ではなるべく沢山の「地域子ども教室」を紹介する予定です。今回は、春日野小校区の紹介をさせていただきました。次号では春日西小・中学校区の地域子ども教室を紹介する予定です。



17年度も「子ども公民館」事業の事業費を下記の内容で補助します。地域の子どもたちへの紹介と、子どもたちが相談をしてきたときのサポートをよろしくお願いします。もちろん、社会教育課では計画段階から具体的な相談にのりますので、お気軽にお声かけください。

子どもの力を引き出そう！

平成17年度 春日市「子ども公民館」活動実施要項

1 『子ども公民館』活動って何？

子どもたちがつくる「子どもたちの子どもたちの手による子どもたちのための活動」です。

2 誰がするの？

春日市内の小学生・中学生が対象です。

3 どんな活動をするの？

活動を行いたい人は、下の①～⑦までの条件に合うような活動を考えて、春日市社会教育課まで連絡してください。

- ① 春日市の小・中学生（子どもたち）が5人以上集まって、実行委員をつくること
- ② 『どんな活動をするか』などの話し合いや計画作り、準備、本番、後片付けまで、子どもたちが中心になって行うこと
- ③ 放課後や土曜日・日曜日など、学校の時間以外で、いろいろな体験活動を行うこと
- ④ 地域の子どもから大人まで、たくさんの人とふれあうこと
- ⑤ 活動場所は、公民館、学校、公園、ふれあい文化センターなど、身の回りの公共施設であること
- ⑥ お手伝いをしてくれる大人が2人以上いること

4 活動期間は？

平成17年7月から実施する事業です。

5 お金の使い方は？

お金は、下の2つの条件にあうように使ってください。

- ① 活動をするために必要なお金（場所をかりるお金や、活動に使う材料など）
- ② 何かを教えに来てくれた大人や先生に対してのお礼のお金

(* 大人へのお礼は一人2,500円までです。)

5 お金はいくらまで補助してもらえるの？

活動を行う団体に対して、最高で25,000円の補助をします。

6 申し込みのしかたは？

『子ども公民館』活動申し込み書』を書いて、春日市社会教育課に申し込んでください。

8 活動が終わったあとは？

活動が終わったあとは、使ったお金の領収書などをコピーして、『活動報告書』と一緒に春日市社会教育課に出してください。また、余ったお金も一緒に返してください。

9 いつまでにどこに申し込むの？

★締切日 6月17日(金)

★申込み先

〒816-0831 春日市大谷6丁目24番地(春日市ふれあい文化センター内)

春日市教育委員会社会教育課社会教育担当(担当:みずき いしばし)

Tel: 092 (575) 4121 FAX: 092 (593) 7380

* 分からないことがありましたら、社会教育課にお気軽にご相談ください